

e-ビジネス論

担当者 北川 悦司

開講時期 後期

単 位 2

●講義の概要

本講義では、eビジネスの現状や、それらが企業経営、流通、金融、生活に及ぼす衝撃と将来展望について、インターネットでホームページを見たり、情報をダウンロードしたりしながら考える。さらに、近年注目されているAIやIoT、AR／VR、ビッグデータなどのeビジネスを支える最新のICTの動向についても事例を用いて紹介する。

●講義の到達目標

本講義の到達目標は、eビジネスとはなにか、現在の産業社会に与える影響、今後の展望を考察し、産業構造と社会の変化を理解できることにある。また、eビジネスを支える最新のICTの動向についての理解も目標とする。

●講義計画

第1回：eビジネスについて

(eコマースとの違い、対象領域の確定)

第2回：eコマース

(B2B、B2C、事例)

第3回：eマーケットプレイスの課題

(楽天、アリババ、eBAY)

第4回：コミュニケーションの変化

(Facebook、Twitter、Line)

第5回：電子マネーと電子決済

(ICカードの普及と実際、企業ポイント通貨)

第6回：情報の仲介者

(価格比較サイト、口コミサイト：食べログ)

第7回：eビジネスの中間まとめ

(発表およびディスカッション等)

第8回：AIとIoTが生み出す新しい社会

(Society 5.0、AI、IoT)

第9回：次世代情報端末

(スマートフォン、AR、VR)

第10回：情報の3D化

(ドローン、3次元計測機器)

第11回：ビッグデータの活用

(具体的な活用事例)

第12回：クラウドの衝撃

(インドのソフトウェア企業)

第13回：ビジネスプラン(1)

(新しいビジネスプランの提案)

第14回：ビジネスプラン(2)

(提案したビジネスプランの発表資料作成)

第15回：最終課題

(ビジネスプランの発表およびディスカッション)

●成績評価基準と方法

授業態度とプレゼン（各自発表）による総合的評価

●テキスト又は参考文献

必要に応じて授業時に指定

●受講上の留意点

受講生の関心により若干の変更がありうる。